

2022年3月導入

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院様

1 導入に至る経緯

日中、患者さまやご家族、取引先企業など不特定多数の人の出入りのある医療機関では、患者さまの安全な療養環境を守るとともに、高額な医療機器や薬品の盗難防止など、より高度なセキュリティ対策が求められています。亀田総合病院様では、より厳密な入館管理が行えるセキュリティシステムの導入を求めています。

NG

無制限

- ・エリアごとの出入り制限
 - ・プライバシーに配慮したい
 - ・盗難対策
- ⇒セキュリティレベルをあげたい

2 選定理由

入退管理システムの一般的なICカードではリーダー(読取機)にカードをかざす手間があり、従事者の業務効率に影響が出ることが難点でした。立山科学のシステムはロングレンジICカードもサポートしており、ハンズフリーでカードをかざす手間が軽減でき、従事者の業務に支障なく入場制限を行うことが可能な点を評価頂きました。

OK

制限可能

- ・エリア単位での入室管理
- ・セキュリティレベル向上
- ・従事者の業務には支障なし

3 導入後

各人のタグの電波をリーダーが受信して30~60cmの距離で反応し、電子錠や自動ドアを制御する。

入場制限を行うことで従事者や入院患者に対して院内の安全・安心の提供や、盗難防止の抑止となります。また、前システムの良いところも引き継ぎ、今回の導入による従事者の業務への支障はありませんでした。

国際的医療認証機構(JCI)の認定における取得項目の1つである「患者の安全」の分野でも活用されています。

JCI(Joint Commission International) の略

4 今回の事例でのポイント

今回の事例は、「セキュリティを向上させつつ、従事者の業務の負担にならないシステム」というご要望でした。そこで、ハンズフリーで入退場を可能にするため、ロングレンジカードを利用した入退システムを導入させていただきました。また、入退管理システムと人事システムの職員データや電子カルテの患者様データとの連携も行うことで、拡張性の高いシステムを提供することが出来ました。

【導入担当者様コメント】

亀田総合病院 施設管理課 担当者様

『要望を満たすシステム提案で、病院が提供する“安全”に絶大な貢献をして頂いており感謝しています。また、扉の増設・新規建屋増築などの変更や追加の容易さや保守性も高く扱いやすいです。』



亀田総合病院

JCI(Joint Commission International)
認証取得病院

所在地：〒296-8602 千葉県鴨川市東町929番地

亀田総合病院は、亀田メディカルセンターの中核として機能する施設です。千葉県南部の基幹病院として、優れた人材、高精度機器を導入・駆使し、急性期医療を担っており、集中治療部門（ICU、CCU、ECU、NCU、NICU）を整備し急性期高度医療の提供に力を注いでいます。

URL：http://www.kameda.com/ja/general/

今回の導入企業様